

# サンマテラークラウドウォール®

Sun Matera Cloud Wall Metal layered Series

超耐久性ハイブリッドシリケート水性塗料



## Art

メタルレイヤーで自在なアート表現

## Chemical

シリケート特殊配合によるUVCにも耐えうる超耐久性塗膜

## Material

内外装で使用可能なメタルスタッコのNewマテリアル

## Long Life

コンクリートの通気性を阻害せず健全に維持、コンクリート劣化防止に



## Chemical & Long Life

特殊配合シリケートが生み出す強靱な塗膜

Metal layered

サンマテラークラウドウォールは、従来の有機塗料と異なりシリケートをベースとして数十種類のレシピを特殊配合した無機塗料です。薄い塗膜でありながら強靱な耐久性を有しており私たちの住む地球上に降り注ぐ紫外線よりも遥かに強いUVCを照射しても強い抵抗性を示します。実際にはあり得ない過酷な条件で塗膜の耐久性を検証しました。

同一試験体で3つの連続試験を実施して劣化なし

1. UVC+100℃熱源の20日間連続照射～屋外暴露20年相当
2. 気中凍結 -50℃(20時間)水中融解(4時間)⇒1サイクル×5
3. 塩水中凍結 -50℃(20時間)水中融解(4時間)⇒1サイクル×3

塗料塗膜の耐久性は紫外線と熱サイクル、水の3つに影響を受けます。

UVCとは？ 宇宙空間に漂う強烈な紫外線

紫外線は波長により3種類に分類されます。UV-A、UV-Bは地球上に到達しますがUV-Cは大気中のオゾン層により強く吸収されて地表には届きません。波長は100～280nmと極めて短くDNAを損傷させるなど人体には有害です。ウイルス・菌類の殺菌・除去には非常に有効であり、またその他の工業用途に利用されていますが、同時に照射された材料の一部が超促進劣化されるという難点があります。

サンマテラークラウドウォールの特徴

低汚染性

遮水性

通気性

耐紫外線

耐塩害性

耐凍害

強い紫外線と塩害の影響を請ける沖縄方面、寒冷地の北海道の外壁に使用しても耐えうる画期的な無機塗料です。

Sanki サンキ化工株式会社



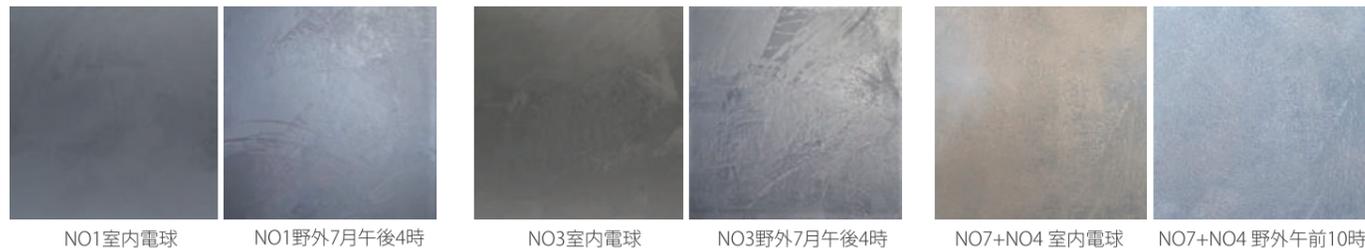
# Metal Art

## メタルにこだわる

何故、メタルに拘るのか・・・  
光りにより変わる存在感

Metal layered

サンマテラークラウドウォール「メタルレイヤード」は、外壁で使用出来る本格的な高耐久性で意匠性の高いスタッコアートです。職人の手作業で得られる微かな陰影が、0.3mmにも満たない薄い塗膜でメタルなマテリアルの存在を放ちます。壁面の角度、光源の種類や当たり方、下地の凹凸など様々な要因で見え方に変化が生まれます。例えばシルバー系メタリックでも日の当たる壁面と室内光源の壁面とでは見え方が違います。自然光、ダウンライト、アップライトそして通り過ぎる人が見る壁面には変化あるマテリアル感が生じます。



NO1室内電球 NO1野外7月午後4時 NO3室内電球 NO3野外7月午後4時 NO7+NO4 室内電球 NO7+NO4 野外午前10時

# サンマテラークラウドウォール® 施工要領

## メタルレイヤード

# 補足

**適応下地**  
コンクリート、モルタル、コンクリート2次製品、PC板、押出成形セメント板、フレキシブルボード、デラクリートボード、内部プasterボード  
注:各種ボード面に撥水処理等は行わないでください。

**適応不可な下地**  
メラニン板、焼付塗装、アルミ、ガラス、鉄部、木部、プラスチック、FRP、コーキング、タイル、石材など

**下地処理**  
サンマテラークラウドウォールの塗膜厚は0.3mm以下の薄膜ですので平滑面が必要です(ペンキ下地同等)※敢えて下地の凹凸を塗膜の雰囲気を活かす場合は別。  
【コンクリート】  
・新設コンクリートの場合はサンマテラークアバンク、既設のコンクリートの場合はサンマテラークアを塗布含浸させてひび割れ抑制をしておいてください。  
・事前にジャンカ・目違い・ひび割れ・爆裂部の補修を行ってください。  
【モルタル、コンクリート2次製品、PC板、押出成形セメント板、フレキシブルボード】  
・サンマテラークアを塗布含浸させて下地を安定させプライマー効果を持たせます。  
【デラクリートボード】  
・専用のモルタルとグラフファイバーネットを使用して平滑な面状にしてください。  
・サンマテラークアを塗布含浸させてひび割れ抑制とプライマー効果を持たせてください。  
【プasterボード】  
・目地部寒冷紗樹脂パテ処理の後、市販の樹脂パテ材に弊社の液体顔料を入れて(※比率:パテ100%に対して専用顔料1.5%)良く攪拌して総パテ仕上げにしてください。

適応可能な各種ボード下地への事前の撥水処理は行わないでください。

**含浸性コンクリート改質強化剤**  
サンマテラークアはコンクリート成分と反応してポズラン反応を起こしコンクリート内部を緻密化してひび割れ抑制し尚且つプライマー効果を持ちます。

白色系下地はサンマテラークラウドウォールの発色に影響を及ぼします。パテ材をグレーにします。



**準備**  
中短毛ローラー、ラバーベラ、ゴムベラ、砂骨ローラー、ハケ、打放しファンデーション用スタンプ台 など ※金鏝、ステンレスコテでもパターン付け可能ですがコテのエッジで傷つき易いのでご注意ください。

**施工**

下塗り	パターンA	中短毛ローラーにて均一にネタ配りして色付け ※追っかけでヘラで均しても可	養生時間	下塗り:30分~1時間
	パターンB	砂骨ローラーでランダムにネタ配り、下地の隙が少なくなるようする。 ※追っかけでヘラで均しても可		上塗り1回目:20~30分 上塗り2回目:6時間以上
上塗り	ラバーベラでランダムにネタ配りしながらパターン付け 左側から右下へ楕円状にネタを配った返して右側上かた左下へ楕円状にラバーベラを描くとその段階で光沢を伴った柄が付きます。 乾燥したら同じ作業をもう一度行います。つまり上塗りは2回行ってください。			
複色	平均塗布量200~250g/m <sup>2</sup> 3回塗布 主材:約200g/m <sup>2</sup> 2回塗布 トップ材:約50g/m <sup>2</sup> 1回塗布			

パターンA    パターンB

材料特性

**超速乾**

- 下塗り、上塗り共に追っかけ作業が原則です。塗り継ぎは可能です。
- 下塗りで砂骨ローラーやヘラで柄を付けて更にラバーベラにて別の色で柄を付けると複色のメタルレイヤーになります。

**注意事項**

- 原液仕様です。水希釈は絶対に行わないでください。
- 缶の封を切り、蓋を開けたままで放置せず使用しない時はネタに養生ビニールを密着させて封缶してください。
- 施工中に、ゴムベラ、ローラー、ハケ等に付着したネタは固まり易くそれがパターンを崩す要因ともなりますので、こまめに半湯きしたネタを拭き取ってください。
- 色を複数重ね塗りする場合は、色ごとに工具(ゴムベラ、ローラー、ハケ等)を用意してください。
- 下地の埃、汚垂、油、エフロ、カビ等は事前に除去してください。但し下地の酸洗いは厳禁です。
- 降雨、降雪や下地が湿っていて乾燥していない状況での施工は控えてください。
- 職人の手が変わるとパターンも変わる可能性がある為、専門の手で統一して作業を行ってください。

**柄作成**

従来のベネチアンスタッコの場合、ヘラの重なり具合を表現するのにサンドペーパーで擦り、金ヘラで突き磨きを行いました但那の必要は全くありません。メタルレイヤードはヘラを返すだけでパターンが表現されます。

SDSあり  
不燃材料認定 NM-5539  
(JIS K5601-4-1:2012)ホルムアルデヒド放散量 不検出 このカタログ記載の商品は、予告なしに仕様や取扱いを変更する場合があります。

**荷姿** 1色パターンの場合 8m<sup>2</sup>/2kg 32m<sup>2</sup>/8kg 試作用・試験施工用100g(各色)  
2色パターンの場合 10m<sup>2</sup>SET(主材2kg/トップ材500g) 40m<sup>2</sup>SET(主材8kg/トップ材2kg)

**Sanki** サンキ化工株式会社  
〒157-0073東京都世田谷区砧3-31-16  
Tel.03-5727-9181 Fax.03-6796-3181 <https://sanki-chemical.jp/>

塗り見本に關しまして枚数が多い場合や30cm角以上の大きさ、複色パターンの場合有償にさせていただきます。事前にご相談ください。





NO1-A

Grigio scuro



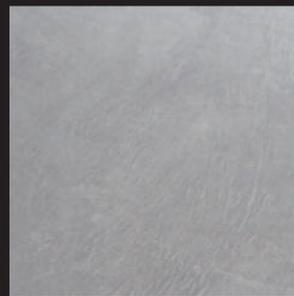
NO1-B

Grigio



NO2

Grigio Blu



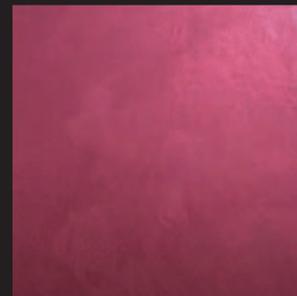
NO3

Grigio chiaro A



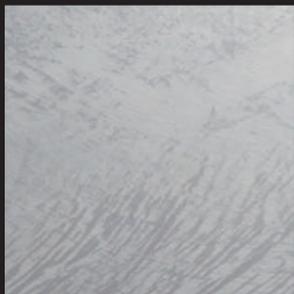
NO14

Bordo



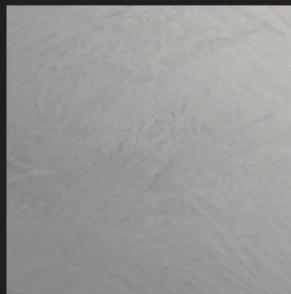
NO15

Rosa



NO4

Argento



NO5

Ecrù Beige



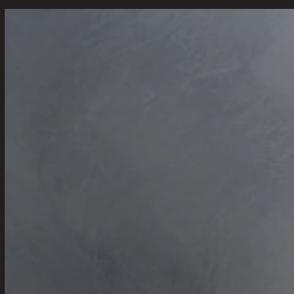
NO6

Grigio chiaro B



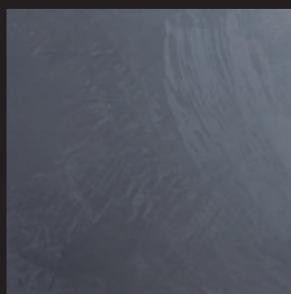
NO16

Carne



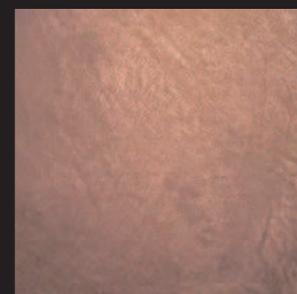
NO7

Nero chiano



NO8

Nero scuro



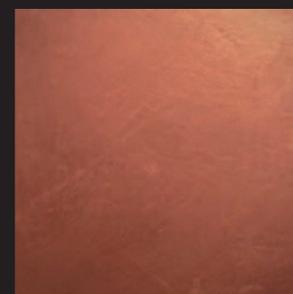
NO17

Marrone



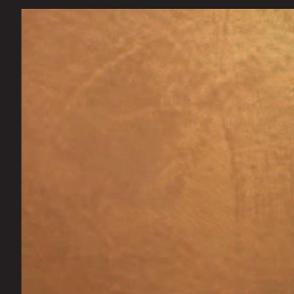
NO18

Rosa Verona



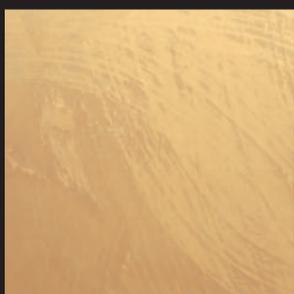
NO19

Rosso



NO20

Biscotto



NO9

Oro



NO10

Arancio



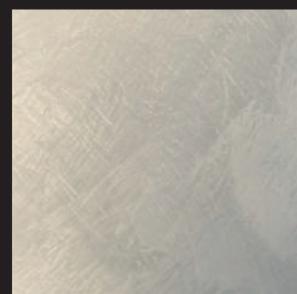
NO11

Terracotta



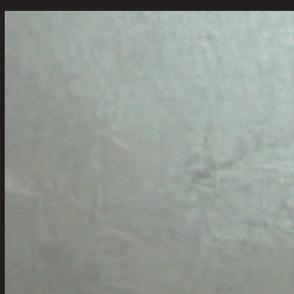
NO12

Cannella



NO21

Bianco



NO13-A

Olive



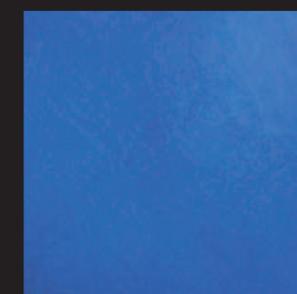
NO13-B

Avocado



NO22

Blu



NO23

Azzurri

Metal layered

※色名称はイタリア伝統色を記載していますが雰囲気  
の表現であり同色ではありません。

※このカラーチャートは7月の屋外午後3時頃における  
直射日光が当たった状態の写真撮影を基にしています。